

## 平成 19 年度 第 5 回 自然公園計画検討部会 記録

平成 20 年 2 月 17 日 (日) 午後 6 時 00 分 ~ 8 時 20 分

本日の議題

- ( 1 ) 全体計画
- ( 2 ) ゾーン別計画
- ( 3 ) 海の家将来像の検討
- ( 4 ) その他

出席 9 名

傍聴人 2 名

### 事務局

企画調整課：金子課長補佐、秋元課長補佐、関原主任

産業振興課：欠席 海浜課：安部川担当主査 都市計画課：野崎担当主査

景観まちづくり課：関根課長補佐 公園みどり課：興津担当主査

環境政策課：久永課長補佐

### 議事

事務局)

本日、部会長は都合で欠席します。進行は会長にお願いしたいと思います。

何点か御報告があります。まずは景観まちづくり課の方からお願い致します。

景観まちづくり課)

景観計画について 2 月 20 日 ~ 3 月 18 日までの 1 ヶ月間に「パブリックコメント」を行います。去年の 10 月に市民の方々から提案を頂きまして、その後庁内調整を行い、その結果を踏まえた計画内容をパブリックコメントさせて頂きます。

ホームページ、公民館などの施設でも閲覧が可能になっていますので、御意見があればお寄せ頂きたいと思います。

事務局)

次に、公募マイオピニオンの結果報告をします。今月の 2 月 1 日で締め切った結果、全体の総数として 398 件の御意見が寄せられました。

- ・ 第一中学校 144 件
- ・ 西浜中学校 70 件
- ・ 東海岸小学校(3 年生) 51 件
- ・ 茅ヶ崎小学校(4 年生) 100 件
- ・ 一般 33 件

海岸づくりのテーマ内容

・ ゴミを無くす、環境の美化 143件（中学生：114件 小学生：29件 一般：0件）  
その他の意見としまして、日常的利用、お祭り、イベント、スポーツ活動について、広報、社会システム活動、観光施設等などの御意見が寄せられています。

また今回の作品の展示会の予定をしています。1回目はジャスコ茅ヶ崎店の1階の展示ロビーにおきまして、3月7日～3月17日の1時まで展示会を開きます。

平日は午前10時～午後7時まで、土日は午前9時～午後7時まで展示する予定です。その後、市役所の2階の市民ホールに展示をします。期間は3月18日～3月25日で、時間については平日午前8時30分～午後5時15分までとなります。土日祝日はお休みとなっています。

展示会の準備作業、撤収作業、開催期間中の受付の作業に参加出来る方がいましたら、事務局までお願い致します。また展示会では投票も行いますので、是非足をお運び下さい。（事務局）

資料の説明ですが本日の次第、公募の報告、部会の前回記録、送付の資料とA4版の資料3を追加しております。スケジュールの流れですが、本日の意見をもとに3月8日の協議会で最終検討を行いまとめたいと思います。

また漁港や駐車場についての内容が、決まってくると思いますので、来年度より行政で随時取り組んでまいりたいと思います。

海水浴場組合については、まだ議論半ばであるため、今後も調整を行っていきます。

会長）

公募についての御意見はありますか。

委員）

（特になし）

長谷川＝説明(資料1 - P1：全体計画の考え)

海の家の方に「利便施設」と記入してありますがミスプリです。

前回のあらすじについて

- ・ 海岸侵食、美化整備
- ・ 砂を綺麗にする
- ・ 新たな活動の魅力
- ・ 分離型の海の家
- ・ 利便施設等

先ず、漁港より西側の部分について説明します。

長谷川＝説明（資料1 - P2：海水浴場組合との経過）

- ・ お祭り広場について

現在の土壌の撤去、砂浜の修景、海浜性植物の公園として整備します。また、砂については、飛砂対策のため、ある程度溜まったら撤去していきたいと考えています。当初は飛

砂対策の実験・調査を繰り返し、段階的に対策を考えていきたいと思ひます。

お祭り広場は植生の管理や緊急の時のための管理者が必要になります。その場合市民団体の方々から協力をお願いしたいと思ひています。

・ 漁港について

駐車場と多目的用地の整備をしていこうと思ひます。実際の整備にあたっては、出入口がいくつか必要があります。それは設計段階で検討していきたいと思ひます。お祭り広場の溜砂を海水浴場に運搬する通り道としても考えています。

A地区と漁港に約3.5m位の高さがありますから、駐車場多目的広場の場合、段々になっていきます。駐車場・多目的用地の舗装については砂利舗装をしていきます。

フェンスについては飛砂防止のため、メッシュや柵状のものを使っていきたいと思ひます。

整備スケジュールとしては、北側と西側の道路から始めていくことになると思ひます。

・ マリンライフ砂浜ゾーンについて

砂浜拡大、砂浜の美化が重要だと考えています。駐車場は砂浜より外に出していく方向で考えています。

海の家については分離型などの方向が必要かと思われまふ。サイクリング道路の幅を兼ねたボードウォークについては海側へ人工物が飛び出る可能性があります。利便施設の管理についても考えていかなくてははいけません。

委員)

お祭り広場の土壌の撤去はお金がかかります。また用意する海砂はどこのものですか。茅ヶ崎の粒系は0.6mmの大きさに細かいです。粒系については千葉の砂が良いと思ひますし、足柄の方は比重が軽いです。しかし行う場合には状態維持や費用が大変だと思ひますが。

長谷川)

現状の土壌にはいくつかの問題があるので撤去していった方が良いと思ひます。それについては非常に費用がかかりますので検討をして予算を立てたいと思ひます。これは今後の課題です。

委員)

下の砂をわざわざお金をかけてまで取る必要はないと思ひます。石垣の高さを超えたらその分しか取り除かないから、下まで全部掘り起こす必要はないと思ひます。

会長)

子供たちが掘ったり遊んだりするから、ある程度は現状の土壌を搬出すべきだと思ひます。

委員)

そんなに掘れないと思ひます。石垣の高さまでしか取り除かないのならやらなくてもいい。

長谷川)

わかりました。検討していきます。

副会長)

粒系は大きい砂を1 m程度入れ替えるということですよ。

委員)

砕石か何かになるんだと思う。

委員)

東側で言われているように、現状の土壌が海にもれて水が汚れてくるという事に対してどう解決しますか。

委員)

下の土は粘土質みたいだから、その上を地下水が通っていくと思う。

会長)

ある程度は入れ替えが必要だと思う。去年の浜降祭なんかは水が引かなくて、水溜りができていた。

委員)

下が固まっているから、あの状況でもお祭りは出来たと思う。今後の課題として砂浜になれば、安全の確認が取れなきゃ、それこそお祭りは出来ない。

会長)

実行委員でやります。

委員)

誰か一人でも怪我をしたらダメになってしまう。台風が大型になっているから、ゴミも危ないものが沢山あって、あの広い砂浜を管理なんて出来ないと思う。

会長)

それはまた別の会議で検討をする事だと思いますが、ある程度の浸透性は必要なので掘る必要があるかと思います。

委員)

1 m位砂が積もってしまえば問題はないと思う。

長谷川)

今のお話の中も含めて、場所により現状土壌の撤去を考えないといけないと思います。砂草対策についてはどうですか。

委員)

緑は垣根の部分に溜まると思うから完璧に砂を防ぐ事は出来ないと思う。

事務局)

緊急の時については地元の関係者の方々と話していきたいと思います。

委員)

麦を扇状にして柵みたいに立てると風が弱まるから飛砂対策になる。そういうものを冬場にやったらお金もあまりかからない。

委員)

P2のイメージは図なので実際は厳しいと思います。

長谷川)

ここについては砂が被るのはやむを得ないと思います。

副会長)

今の問題と水質の問題は何らかのシミュレーションが必要だと思います。

会長)

他にありますか。

委員)

漁港背後地の松はいらない。漁師にとって丘から海が見えないのは不便。

委員)

松はなくても砂が防止出来れば良いと思います。

会長)

何かをつくる方向で。

委員)

全員が「自然に戻そう」という大目的から議論が遠ざかっていると思います。整備 = 何かを造る...という考え方が大切です。

自然のままに海岸をつくり、どうしても困る所だけ人の手を入れて、余計な事に手を加えすぎだと思います。駐車場のフェンスも多いと思います。

サイクリング道路の拡幅については反対です。人を中心に考えると広い幅が必要になってくるので、不便なら譲りあっていけばいいと思います。自然が大前提だと思います。

長谷川)

これに対して意見はありますか。

委員)

安全性についての拡幅の意見ですが、アイデアはありません。ひとつ気になっているのが、漁港北側の駐車場の管理です。仮に県の駐車場が無くなったら、漁港駐車場の需要が増えて将来的に立体駐車場になってしまう。これは南側の自然に戻す計画に反してしまうので、県営の駐車場を「道の駅」みたいな活性化の方向で考え、一部立体駐車場というような事を考えてみたい。また県との意見調整もして頂きたいと思います。

海水浴場部分のボードウォークについては横軸ではなく縦軸という意味です。

長谷川)

わかりました。

委員)

20年後の海岸を自然に戻すという事に目的を置いた方が良いと思います。

会長)

構築物を沢山つくる事は、最低限にするという事だったので検討していきたいと思いません。

長谷川)

道路側のフェンスは必要だと思いますが、その内側についてはあまり使わないように考えていきたいと思います。

委員)

フェンスを減らして漁港の中に関係者以外が入ってこられる事は困る。

長谷川)

管理面で必要な部分は考えていきたいと思います。

会長)

多目的用地は永続的か暫定的になるのかも考えていかないといけません。

長谷川)

今の段階では暫定です。

副会長)

パーベキューについては考えなくていいですか。

委員)

漁港は考えて欲しくない。

会長)

次にいきます。

長谷川 = 説明(資料 2 - P 1)

1月17日に海水浴場組合から出た意見と前回の委員の皆様からの意見です。

天候不順が多く、砂浜の侵食の進行、海の家崩壊、駐車場の入り込み、海辺の汚れについて等の課題があります。

- ・ 天候不順 天気が悪くても遊べるレジャーが必要なのではないか。
- ・ 砂浜の侵食減少 海の家への影響。
- ・ 海の家 通年ではない他の建設の仕方。
- ・ 南側に駐車場がある 海が汚染されてしまう。今の位置では駐車場台数を増やす事は出来ない。

検討すべき課題

- ・ 水面、砂浜のルールづくり。
- ・ 広い砂浜をつくる必要性がある。
- ・ 水面利用については漁業と連携して考えていきたいと思います。
- ・ 海の家については分離型の方向性。(水周り部分のみの分離)
- ・ 駐車場に関しては砂浜の美化と拡幅。
- ・ 県営の利用促進、海水浴場までの交通手段の検討。
- ・ サイクリング道路北側への駐車場配置。

スクリーン説明

B地区の市有地に、海を家の水まわり部分のみ分離して配置します。駐車場をサイクリン

グ道路北側に移動することとあわせると、海の家を 30m 位北側へ下る事が可能だと思います。貸し出しスペースとして 130 m<sup>2</sup>があり、1 件だいたい 20 m<sup>2</sup>位で、シャワーなどについては 60 m<sup>2</sup>、トイレは 40 m<sup>2</sup>という考えになります。

会長)

海水浴場にポイントを置いて説明があったのですが、何か御意見ありますか。

委員)

まだ、海水浴場組合で意見集約していません。これからです。

会長)

前回の事があるので、流れは皆さんわかっていると思います。

副会長)

集まりは何回位やっていますか。

委員)

月 1 回以上は集まっている。やはり、個人の事があるからまとまりがつかない。

委員)

海水浴場組合の所で、共同経営に対してコストの低下、利益配分が大変というお話がありました。前回の提案で行政が海の家のお骨組みを 10 箇所位用意して通年で貸し出しをし、夏季のみは今まで通りという事は検討されていないのですか。

長谷川)

共同経営については、海の家の方々から頂いた意見です。私どもとしては個別の分離型を提案しました。

委員)

戦後、海辺が利用できなかったのはどうしてですか。進駐軍がいたからですか。

長谷川)

そうです。

委員)

遊泳禁止の所だと思います。

長谷川)

市有地、県有地には構築物をつくる可能性が広がってきってしまうのですが、その辺について何かありますか。

副会長)

市がスケルトン的なものを作って、夏は海の家で、冬場は別の利用をしていったら良いのではという事です。

委員)

サイクリング道路より前と書いてありますが、後ろではないのですか。

長谷川)

現状のものを書いているだけです。この分離型の場合は、休憩スペースはサイクリング

道路の南側に夏期のみつくり、厨房などの水まわりが北側にできるという事です。

委員)

安全もそうだし、コストがかかりますよね。

副会長)

かかりますね。組合の方で議論しないと中々、了解は得られないですな。

委員)

厨房から休憩所まで、食べ物を配達するのは無理だと思う。

委員)

湘南祭ではそのようにやっているので大丈夫だと思う。

副会長)

お客さんが取りにくる形です。

委員)

難しい。

委員)

今配達は海の家の人だけど、それをお客さんにやってもらうという事なのだけど。

委員)

それではだめなのですか。

委員)

休憩料としてお金を貰って、それが収入になっているから、厨房と休憩場所は切りはせないと思う。

委員)

その収入がない代わりに、通年型で売る。

長谷川)

ここに入るのに料金をとっても良いと思います。しかし、海の家の方とまだ模索状態なので来年度以降検討をしていきたいと思います。

委員)

1軒では良いのですが、13軒位あるのでまとめるのが難しいと思う。

副会長)

プラスの思考で、良い意見を出していきたいなと思います。

会長)

頓挫させることなく、良い意味でまとめていきたいと思います。

委員)

そこで商売している人が一番わかると思う。

委員)

商売されている方を尊重されていった方が良いと思います。

委員)



夏が終って店閉めした後、赤字だったという事はありますか。

委員)

あります。

長谷川) = スクリーン説明

それから管理・運営について、「お祭り広場の植物管理、緊急時の砂浜の管理、駐車場の料金管理等」などの調整を、意欲のある団体をお願いすることになると思います。

そうすると、さまざまな調整が必要になると思いますので、一元化してマネージメントしていく組織が必要だという事がグランドプランに書いてあります。

組織は各場所を管理する人達で構成され、総まとめとして海岸推進機構は必要になってくると考えています。

委員)

この場合の行政のかかわりは。

事務局)

運営の補助的な事です。

委員)

担当としては。

事務局)

それはまだ検討していませんが、何らかの補助的な事はしていきたいと思います。複数の課で徐々に進行していきたいと考えています。

長谷川)

それを来年決めていきます。

会長)

機構をつくれれば全体の調整が必要になってきますからね。

副会長)

景観部会でも出しておいた方が良かった。

長谷川) = 説明

人工物が必要な場所のフェンス素材(エイジング)などについて

- ・ 鉄は塗装して時間が立つと錆てきます。

コスト低 / 耐久性が高い

- ・ ステンレスはもらい錆があります。(特に溶接部分)

コスト高 / 耐久性が高い

- ・ 地区内を見ていると塩に強い素材はアルミだと思います。再生も可能です。

若干コスト高 / 耐久性が高い

- ・ 鋳物も綺麗だと思います。

- ・ ピットも鋳物ですが、黒錆を出して赤錆を抑えています
- ・ 亜鉛メッキは海に対して相当強い事がわかりました。

コスト低 / 耐久性が高い

ボードウォークについて、南洋材は素材として強いです。針葉樹とは重さも異なります。コストは南洋材で約4～5万円、針葉樹系は約1万5千円位からです。再生材の利用は増えています。木のおがくずを固めてつくっており、約2万5千円位からだと思います。品質精度も良く釘も打てて再生も可能な素材も出てきています。(金額は1平方メートル当たり)

コンクリートについても、滑りやすいものとそうでないものがあり、インターロッキングの中でも滑りやすいものもあるので、検討して考慮していきたいと思います。アスファルトについても浸透性のあるものを選んでいきたいと思います。

副会長)

茅ヶ崎公園に万博で使われた、塩ビのベンチが置いてあるのを知っていますか。先程、素材の説明がありましたが、塩ビなら耐候性もあり再生可能です。考慮する部分もありますが、UR(事務局注：都市再生機構のこと。以前の住宅都市整備公団)の集合住宅の解体から出た廃材なども使えるという点もあります。

委員)

長持ちという事よりも、自然に負荷をかけないような人工物素材が良いと思います。

事務局)

行政でやるとなると、「安全性」というものを考慮していかななくてはなりません。

委員)

自然環境からの安全性を考慮して、人間の事を考えて耐候性をつくっていくとやはり自然に負荷をかけるものが出来ていってしまう。

事務局)

場所によってはの対応性を考えた上で、環境に負荷をかけないような対応をとっていききたいと思います。

委員)

自然破壊につながる事だけはしていきたくありません。

委員)

自然素材は良いと思いますが、実際の所Tバーの所なんかは怪我人が出たりしていて、補修費用は考えといた方が良いと思います。

委員)

それはなぎさ事務所の方に、私共からも提案を出しました。しかし断られてしまいました。

会長)

今日の段階では、現状認識でそれぞれ問題はありますが...他に何かありますか。

委員)

事務局から安全性という言葉が出た事について、推進機構が来年度という状況の中で、電柱が一年中砂浜に建っていたり、砂浜からパイプが飛び出していたりして、車両禁止区域に駐車場化していたりして、現時点で海岸管理がどうなっているのか。

事務局)

長い歴史の中で管理が行き届かない部分もありますが、これから改めて考え直していきたいと思います。また何か気付いた部分がありましたら御意見を頂きたいと思います。

委員)

対応策を言ってほしい。

委員)

グランドプランは行政が主体なのでもっとしっかりしてほしい。

事務局)

管理については再確認させていただきます。

委員)

海岸に入りたい人間は鍵を壊して進入してくる。前はしっかり管理されていたのに今は無管理状態でゴミやなんかの問題が起きる。

事務局)

そうならないような環境づくりをこれから考慮して、目指していきたいと考えています。

委員)

海水浴場なんかはひどい状況である。

長谷川)

わかりました。昨年度のグランドプランが出来た時点で、海岸の再生は既に始まっているという事を行政には再認識して、今以上の管理をしてもらいたいと思います。

会長)

ではそろそろ終わりにします。次回は。

事務局)

次回は3月8日になります。

委員)

県との調整や内容なんかは、どうなっていますか。

事務局)

駐車場関係についてですか、県の方からは市からの固まった計画を提示してほしいという事なので、そこから対応をさせて頂きたいと思います。

委員)

県の駐車場が道の駅的なものになって欲しいと思います。

事務局)

行政計画として案をもっていけば可能性はあると思います。

会長)

本日はこれで終りたいと思います。お疲れ様でした。

終会